

京・青芳堂 庚寅歳 **迎春 お茶道具**

明けゆく新年の大福茶は、やはりその歳に因んだ新しいお道具で寿ぎたいものです。この度弊店が特に別製いたしましたお道具を中心に、お奨め申し上げます。

御題「光」に因んで
「金銀松竹梅」
大福扇 (別製たとう袋入) 女持(黒親骨)金 980円也 **[1-1]**
女持(溜親骨)金1,150円也 **[1-2]**

自然界の恵み「日光」「月光」を「金色」「銀色」で表し江戸中期の画家尾形光琳筆「竹梅図」をモチーフに松皮菱文様で色分けし吉祥の松竹梅図大福扇といたしました。

御注文は、なるべくそれぞれの品についております **[番号]** でお願ひします。

「平成庚寅歳」
御題「光」に因んで
「竹林に虎の図」
大福扇 (別製たとう袋入) 女持(黒親骨)5寸 金 980円也 **[2-1]**
女持(溜親骨)5寸 金1,150円也 **[2-2]**
男持(黒親骨)6寸 金1,200円也 **[2-3]**
男持(黒親骨)6.5寸 金1,400円也 **[2-4]**

光線の角度によって光り方の異なる地紙に風上に何かを見据えているなんとも云えぬ表情の虎を軽妙に描いた尾形光琳の水墨画「竹に虎の図」に淡彩を施し趣のある大福扇に仕立てました。

干支「寅」に因んで
張り子の虎の絵 新春帛紗
極上塩瀬地 各色 金6,200円也

薄紅色 **[3-1]** 薄金茶色 **[3-2]** ウグイス色 **[3-3]**

干支「寅」に因んで
虎の土鈴の絵 新春帛紗
特上塩瀬地 各色 金5,400円也

朱赤色 **[3-4]** 茜色 **[3-5]** 金茶色 **[3-6]** 緑色 **[3-7]** 藤色 **[3-8]**

最上の塩瀬地に本場の京染めを以て仕上げた美しい色目の御帛紗でございます。
色無地 帛紗 各色共 金4,900円也

赤 **[4-1]** 朱 **[4-2]** 茜 **[4-3]** 錆朱 **[4-4]** 薄金茶 **[4-5]** 萌黄茶 **[4-6]** 薬平鼠 **[4-7]** 藤ねずみ **[4-8]** 柚葉色 **[4-9]** 紫 **[4-10]**

◎ここにお薦めする帛紗はいづれもぼったりとした最高級の塩瀬に京友禅で染め上げた捌きやすい高級帛紗です。

千家十職 土田友湖 作 帛紗(紅・紫)各 金14,800円也 (色を御指定下さい)
古帛紗 金28,000円位より各種

庚寅歳 干支 **寿盃** 華山窯造 箱入 金1,980円也 **[6-1]**

引盃を陶器で作り、見込に其の歳の干支(エト)の字を入れております。今年は「寅」来年は「卯」と毎年つくっておりますので引続いてお集め下さいませ。お茶会のお点心、オウツリ、お引出物、御記念品等に如何でございましょうか。御希望によりまして見込みの字を「福」や「寿」等お好みの字にさせて戴きます。但し此の場合は十枚以上で御注文下さいませ。

今回、皆様の日頃の御愛顧に感謝致しまして、ここに掲載しております**大福扇・新春帛紗・寿盃等**の新春用お道具につきましては、数をまとめて御注文戴きました折りには下記の様に御勉強させて頂戴きます。

御案内

- ・それぞれ 10 個以上の場合定価の **1 割引**
- ・それぞれ 50 個以上の場合定価の **1.5 割引**
- ・それぞれ100個以上の場合定価の **2 割引**

その他の商品につきましても、御相談させて頂戴きます。数に限りのある物もございますので、御注文はなるべくお早めにお願ひ申し上げます。尚、カタログ掲載の色と実物の色には多少の相違がある場合がございますので不悪らず御諒承下さいませ。

坐忘斎御家元 短冊「松無古今色」

坐忘斎御家元 竹蓋置 一双 **Z51**

永楽 造 織部竹の絵 茶碗 (御家元箱書) **Z68**

利茶土 造 瀬戸黒 茶碗 (御家元箱書) **Z46**

翠嵐 造 浅黄交趾菊唐草 水指 (大宗匠箱書) **H75**

正玄 造 唐物写 足付炭斗 (大宗匠箱書) **G43**

秀斎 造 松木地 炉縁 (大宗匠箱書) **H45**

玄鶴羽箒 一双 (大宗匠箱書) **H19**

即全 造 松の絵 茶碗 (御家元箱書) **Z59**

即全 造 織部写 香合 **N30**

坐忘斎家元御好 吉兵衛 製 銀杏重 壇紙釜敷 **N14**

豊斎 造 朝日焼 灰器 (一雙) **N18**

清右衛門 造 石目 釜鉞
清右衛門 造 桑柄 火箸
清右衛門 造 桑柄 灰匙

石斎 造 天の川蒔絵 大棗 (大宗匠箱書) **H38**

鵬雲斎大宗匠 茶杓「無一物」 **H95**

坐忘斎御家元 短冊「松無古今色」 **N23**

古帛紗 金2,900円也 **[5-1]**
帛紗 金4,500円也 **[5-2]**
すきや袋 金7,300円也 **[5-3]**
出帛紗 金9,200円也 **[5-4]**

干支「寅」に因んで
花菱虎段紹紵裂
中国古代の蒔絵や織物模様を参考にし意匠化したもので太段に菱花紋と向い虎、細段には連珠紋と波紋を配した柄になっています。柔らかな風合の紹紵組織で織り出しています。

干支「寅」に因んで
龍虎 唐草紋 純子
龍と虎を唐草紋様に意匠化した古代中国の図案から織り出しています。龍と虎は「龍虎合間見える」といわれるように、西の白虎・東の青龍・北の玄武・南の朱雀とともに世界の四方を守る四聖獣とされています。

御題「光」に因んで
雲鶴光文字紋紹紵裂
山光水色は山々水の景色を表す言葉で、その文字、雲鶴、牡丹唐草、青海波、雲坂の吉祥紋を段に紹紵組織に織り出した明ゆく新年に相應しい裂地です。

古帛紗 金3,900円也 **[5-5]**
出帛紗 金9,400円也 **[5-6]**

新古 茶道美術商 **青芳堂**

〒602-0898 京都市上京区相国寺南門前町636
TEL(075)231-1340 FAX(075)255-7243
E-mail info@seihodo.net

※地下鉄今出川駅 3番出口より徒歩約5分です。
相国寺の南門前を東へ100m

京・青芳堂茶道具銘品展のおしらせ

皆様方にはますますご清祥の御事とお慶び申し上げます。さて、このたび毎年各地で開催し御好評を戴いておりました「新古 茶道具 銘品展」を今年は弊店に於きまして今井啓方堂さんにも御出品いただき開催させて戴くこととなりました。是非お目にかけたいお茶道具がいろいろございます。ささやかでは御座いますが懸釜もしておりますれば、皆様お誘いあわせの上、秋の京都を御散策がてらにご来場戴きますようご案内申し上げます。

とき 11月11日(水)～20日(金)

午前10時～午後6時(期間中無休)

ところ 青芳堂店舗(地図裏面)

地下鉄今出川駅より徒歩5分(相国寺南門前を東へ100M)

- ◆ 期間中会場にて30万円以上の茶道具お買い上げいただきました方には、千家十職 土田友湖作帛紗を進呈させていただきます。
- ◆ また当日会場にて、ご不要になりました美術工芸品、お茶道具の買受のご相談も承ります。御用の方は御来場日をお知らせください。



干支「寅」に因んで
朝日焼 狂言袴茶碗
松林豊斉 造 桐共箱入
金126,000円也 **7-1**

朝日焼松村豊斉師作の狂言袴の干支茶碗が今年も出来ました。毎年の御縁起物としては是非お揃え下さい。



御題「光」に因んで
色絵 金銀 日月の絵茶碗
善峰 造 桐共箱入
金9,500円也 **7-2**

金で太陽、小さめの銀で月を表し白と黒の掛分で光と影を表現した御題「光」に相応しい図柄の茶碗です。



金地 鳥獸戯画より虎の絵 茶碗
善峰 造 桐共箱入
金18,500円也 **7-3**

有名な高山寺の鳥獸戯画には色々な動物が描かれております。よく見るといろいろな形で十二支が揃っております。毎年それぞれの干支を中心としたこの高山寺絵巻の茶碗を作っております。毎年お揃え戴ければ、さぞ楽しい数茶碗になる事でしょう。金地の特上の分もあります。合せてお薦め申し上げます。(どちらも図柄は同じです。)



干支「寅」に因んで
鳥獸戯画より虎の絵 茶碗
善峰 造 金5,000円也 **7-4**



常磐重 紙釜敷 山崎吉左衛門製 金8,500円也 **8-2**
白の檀紙と松葉色の和紙を重ねたもので、常磐の緑を寿ぐに相応しい紙釜敷でございます。



玄々斎好 わらび波時絵引盃 (上) 五枚一組 共箱入 金29,500円也 **9-1**
玄々斎好として有名な引盃で、朱の刷毛目塗の上に「わらび波」の時絵があります。有名な引盃として是非お揃え下さい。
玄々斎好 七宝透し入 盃台 共箱入 金32,000円也 **9-2**
玄々斎のシャレタお好みで、優しい姿のものです。
黒塗 盃台 金 7,800円也 **9-3**

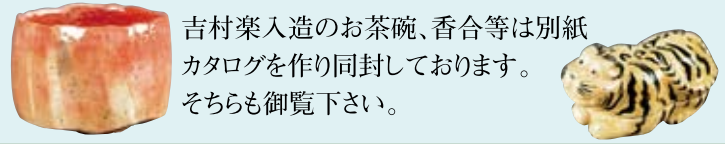
俵のし(8号)	金13,000円也 10-1	青竹尺八花入	金 5,300円也 10-8
木地丸三宝	金19,500円也 10-2	若水 桶	金36,000円也 10-9
長のし(大)	金 6,900円也 10-3	ツクバイ 杓	金 5,500円也 10-10
のし押え(松笠)	金 9,000円也 10-4	高麗卓(一閑塗)	金 15万円也 10-11
青竹 蓋置	金 2,400円也 10-5	高麗台子(一閑塗)	金 27万円也 10-12
青竹 灰吹	金 2,100円也 10-6	炭 台	金13,500円也 10-13
青竹 三種箸	金 3,300円也 10-7	●床飾り用長柳、お取次ぎ申します。	



御茶釜 真 (特上)	金 3,250円也 11-1
〃 瑞穂	金 2,310円也 11-2
〃 五分長	金 3,410円也 11-3
〃 茶箱用	金 3,150円也 11-4
〃 模竹 (上)	金12,000円也 11-5
御茶巾 真 (大)	金 750円也 11-6
〃 (中) (極上)	金 480円也 11-7
〃 (中)	金 380円也 11-8
〃 (小)	金 230円也 11-9
紙小茶巾(二十五枚入)	金 280円也 11-10
柄 杓(風炉)	金 6,700円也 11-11
〃 (〃) (上)	金22,000円也 11-12
〃 (炉)	金 6,700円也 11-13
〃 (〃) (上)	金22,000円也 11-14
〃 (飾り差通)	金 6,900円也 11-15
〃 (〃) (上)	金22,000円也 11-16

◎水屋組ふきん **12-1** 三種 一組 金1,570円也
水屋のふきんは色々なものをお使いですが、キッチリとした約束のものがございます。是非お揃え下さい。

◎水屋用タオル **12-2** 六枚 一組 金1,570円也
柔らかい薄手の白地タオルです。お道具の下に敷いたり、お道具を拭く時に最適です。



吉村楽入造のお茶碗、香合等は別紙カタログを作り同封しております。そちらも御覧下さい。

特上 神楽鈴 (大) 木箱入 金57,000円也 **13-1**
一陽来福、年新たになる初春のお床飾りに、この「神楽鈴」を是非お奨め申したく存じます。お茶席に、お座敷に一段と格調高き趣きを漂わせることでございましょう。新春の他に、お祭りのお座敷やお茶席、そして神社でのお懸釜等にお飾り下さいませ。勿論、本席やお待合のいづれにも宜しうございます。神楽鈴の飾りの裂は正絹で仕上げております。



神楽鈴用 鈴の台 (大) 共箱入 金73,000円也 **13-2**
神楽鈴をお飾りになる時の台として造られたものでございます。此の台は干菓子器としてもお使い戴けましょう。

お茶席用 毛氈 (色＝紺・赤)

お茶席の毛氈は必需品ともなっておりまいた。お待合や野点の時ぞして又その他の御催しやお座敷等にも如何でしょうか。色をご指定下さい(紺・赤)。
お茶席用毛氈 (純毛)
一号 (厚1mm) 寸法 1.8m×0.9m 一帖 金 7,300円也
二号 (厚2mm) 寸法 1.8m×0.9m 一帖 金 12,600円也
三号 (厚3mm) 寸法 1.9m×0.95m 一帖 金 17,800円也
五号 (厚5mm) 寸法 1.9m×0.95m 一帖 金 29,400円也
混紡 お茶席用毛氈
一号 (厚1mm) 寸法 1.8m×0.9m 一帖 金 4,200円也
三号 (厚3mm) 寸法 1.9m×0.95m 一帖 金 13,600円也

挽きたてのお抹茶

御 茶 銘		40gブルトッ缶詰	100gブルトッ缶詰
坐忘斎 家元御好	松花の昔 清浄の白	3,675円	8,825円
鵬雲斎 大宗匠御好	慶知の昔	4,515円	10,920円
	松雲の昔	3,675円	8,825円
	喜雲	3,150円	7,560円
	瑞泉の白	2,205円	5,250円
	珠の白	1,995円	4,725円
長 天	安 授	5,775円	13,655円
		8,400円	21,000円

(200gブルトッ缶詰もございます。)



玄々斎一行「五粒松間白鶴眠」(大宗匠箱書)

H270



鵬雲斎 玄室大宗匠「一華開五葉」

G90



即全 造 黄交趾 花鳥絵鉢



粉溜 秋草蒔絵 大棗 (淡々斎箱書)



十一代 一閑 造 仙叟好写 掛絡香合 (玄々斎、大宗匠箱書)



初代 久宝 造 仁清窯 扇面絵 茶碗(淡々斎箱書)



七代 浄益 造 (釜) 浄雪 造 一燈好 老松皆具、風炉釜(淡々斎箱書)

T250



H280

薩摩茶入「時雨葉」 (玄々斎、大宗匠箱書)



H170

了入 造 赤茶碗「ぬくもり」 (大宗匠箱書)



H80

十一代 一閑 造 茶箱 玄々斎 詠歌直書 (大宗匠箱書)
「世はなれて結ぶ庵も袖垣も 真柴ひとつをかりの山住み」



H240

又妙斎 竹一重切花入 「松ノ寿」 (又妙斎、大宗匠箱書)

楽焼銘碗



長次郎 作 俊寛写黒楽 桐箱入 金24,000円也
名物茶碗の一つで、利休が薩摩の門人へ三碗送ったところ、此の一碗だけ残して、あとは送り返してきました。この事を故事に因んで「俊寛」と名附けたと申します。

長次郎 作 禿写黒楽 桐箱入 金24,000円也
利休が愛用し常に側に置いたことで此の名があります。長次郎の代表的な半筒形で、名物となっています。

長次郎 作 風折写黒楽 桐箱入 金24,000円也
胴にクビレがあることから「風折烏帽子」に見立て宗旦が名附けたものでございます。



長次郎 作 むき栗写黒楽 桐箱入 金24,000円也
長次郎の作としては他に例を見ない独特な四方形となっております。然し作行や釉がかり等に長次郎独特の趣がうかがわれます。

光悦 作 加賀写赤楽 桐箱入 金19,800円也
仙叟が加賀にいるときに所持していたので此の名があります。光悦の代表的な角造りです。

一入 作 曙写黒楽 桐箱入 金19,800円也
「一入」は楽四代で黒楽の中に発色した朱釉の美しさを賞味していました。この素晴しさをお楽しみ下さい。

長次郎七種(写)茶碗



長次郎 利休七種 写 楽茶碗 一揃 木箱入 金59,800円也 一揃(上) 金115,500円也

楽初代、長次郎が造った楽茶碗の中でも、殊更に出来宜しきものを七碗撰び、後世、これを「利休七種」と称し珍重してまいりました。お茶碗を語るとき欠かせぬ此の「利休七種」は参考品としても、又、御教材用としても是非お持ち下さい。長次郎 利休七種 早船・鉢開・検校・東陽坊・臨斎・大黒・木守(写真左ヨリ)御希望によりましては此の中の一つでもお願い致します。

各一碗 共箱入 金9,400円也 (上) 金18,900円也

天目茶碗・天目台



七種天目(銀覆輪付) 一揃 共箱入 金93,400円也
烏蓋・建蓋・灰被・油滴・白蓋・鼈甲蓋・玳瑁蓋(写真左ヨリ)天目茶碗には色々の種類がございますが、その中より有名なものを七種選び「七種天目」としてお奨め申し上げます。此の七種天目は御希望のものだけでもお願い申し上げます。御問い合せ下さい。(各 共箱入¥15,000～¥21,000)

利休形 黒塗 天目台 共箱入 金13,600円也

黒塗り天目台は是非お持ち戴きたいお道具の一つですが、「利休形」というのがございます。これは普通の形と異なり、「酸漿」が大きく、高台が低くて大変安定感があり、お使い勝手のよいものです。さすが「利休形」といわれるのも当然のように思います。 天目茶碗用仕袋 ¥8,500位より種々

●5万円以上のお買上げにつきましては、荷造送料をサービスさせて戴きます。＜一部の重量品・一部地域(海外・離島等)を除きます。＞

夜咄用 お道具



短 檠(黒一閑塗)雀瓦共 金70,000円也
手 燭(一對) 金 8,900円也
" (上) 金13,000円也
露地行灯(塗)するめ瓦共 金55,000円也
" (電気コード式) 金20,000円也
膳 燭(かね) 金20,000円也
足下行灯(塗)(一對) 金26,000円也
電気短檠(木地) 金110,000円也
お待合用としてもお使い戴けます。

木地炉縁(女桑) 金14,700円也
" " (本桑)(上) 金97,000円也
喚 鐘(共箱入 鐘木添) 金41,000円也
夜学蓋置 金 8,500円也
青磁 石 菖 鉢 金41,000円也
夜咄のローソクや灯芯等から出る油煙を吸取ると申し夜咄に風情を添えます。
長灯芯 (一把) 金 700円也
焼 竹(青竹) 金 900円也
数寄屋ローソク(一本) 金 1,400円也
瓶ローソク(替四個入) 金 1,000円也

懐石用 お道具

懐石用具 (上) 一揃 金390,000円也 (共箱入)
黒真塗 折敷膳 五枚 黒真塗 丸 盆 (入り) 一組
小丸椀 五組 煮物碗 (正法寺) 五客
" 飯 器 (杓子共) 一組 小吸物碗 五客
" 湯 斗 (湯ノ子掬共) 一組 朱 塗 引 盃 五枚
" 脇 引 (入り) 一組 黒真塗 盃 台 一個

木地八寸 金11,500円也 配膳棚(柿合塗) 組立式で水屋の必需品です。
利休箸(十客) 金 1,360円也
利休縁高(真塗)表完造 金79,000円也 二月堂机(柿合塗) 折畳式
" (真塗) 金55,000円也
利休縁高(仙叟好七宝透) 金97,000円也 金37,000円也
◎煮物椀・小吸物椀・向附・鉢・燗鍋等も色々取り揃えております。

露地用品

ツクバイ杓(上) 金 5,500円也 露地下駄(一足) 金 6,300円也
湯 桶 金68,000円也 露地傘(一枚) 金19,000円也
" (上) 金110,000円也 円 座(五枚一組)(上) 金47,000円也
通 桶 金34,000円也 わらび蓐 金52,000円也
露地草履(五足一組)(上) 金38,800円也 青竹チリ蓐 金 2,950円也

砂張銅 銅鑼(極上) 径約33cm 桐箱入 金210,000円也
砂張銅ですから味わい深い肌合です。銅鑼の音色も柔らかく、余韻も永くてシミジミと耳をそばだたせます。
唐銅 銅鑼 (木箱入) 金145,000円也
銅鑼用 木杵(桑製) 金 84,000円也

口切用 お道具

「口切」はお茶の道のお正月とも云われています。大切な行事を是非お催し下さい。
飾り壺(網、口覆、口紐飾り紐共) 金51,400円也
丹波釉(共箱入)一揃 金67,000円也
瀬戸釉(共箱入)一揃 金12,600円也
ふくべ(瓢)炭斗 金13,600円也
織部はじき香合(桐箱入) 金13,600円也
伊部焼 灰器(桐箱入) 金53,000円也
昔から「口切り」には「三べ」と申しまして「ふくべ」に「をりべ」をして「いんべ」の三つを取合わせてお使い戴く習しが御座います。
是非この機会にお揃え下さいませ。
飾り紐(口紐共)正絹 極上別製(長) 金13,600円也
結び方見本 金 1,000円也
石 臼(別製上) 金189,000円也
葉茶上合(のり台、へら共)(特上) 金39,000円也
詰 棗(一 双) 金10,290円也
印 肉 入(印肉共) 金 3,500円也
小 刀 金 2,620円也
木地曲水指(上) 金59,800円也
" (並) 金24,100円也

口切りのためには茶壺に濃茶と薄茶を詰め、口に封印をして入日記をつけますが、此の度、御希望により、このお取次ぎをさせて戴きます。御費用は茶壺の大きさ等により多少上下いたしますが¥30,000位になります。

H.21.10

喜左衛門造 炉釜



芦屋写 竹梅地紋 真形釜 共箱入 金360,000円也
芦屋写 浜松地紋 真形釜 共箱入 金360,000円也
名物 阿弥陀堂釜 共箱入 金350,000円也
霰地紋 丸釜 共箱入 金350,000円也
蒲団釜 共箱入 金350,000円也
仙叟好 矢筈釜 共箱入 金350,000円也
玄々斎好 常盤釜 共箱入 金350,000円也
淡々斎好 唐松紋 独楽釜 共箱入 金350,000円也

釣釜・透木用品

雲竜釜(喜左衛門造) 金210,000円也
つ る 金 12,000円也
く さ り 金 14,000円也
た し ぐ さ り 金 1,260円也
大 鉢 金 12,000円也
釣釜用具セット(象嵌入つる、くさり、鉢、三点揃)共箱入 金 44,000円也
" (さび黒仕上) 金 33,000円也
釜 蛭 釘 金 4,900円也

透木釜 金350,000円也
裏甲釜 金410,000円也
透木釜 松地紋(喜左衛門造) 金 4,600円也
裏甲釜(喜左衛門造) 金 19,900円也
替蓋付 金 7,800円也
透 木(炉・風炉一雙) 特上
五徳蓋置 砂張銅 金 7,800円也
" 唐 銅

炉 用 品

本 炉 壇(極上) 金160,000円也
正式な炉壇です。キッチリと正しく出来ておりますので、是非お奨め申したく存じます。
なにわ炉 金22,000円也
鉄製ですが壁色仕上げですから、お稽古場などに如何でしょうか。
電熱入 炉壇 (切換スイッチ付)ビル・マンション用もあります。金89,250円也
電熱入炉壇取付用炉壇うけ 金47,250円也
炉用 五 徳(上) 金19,000円也
" 五 徳(笹爪) 金85,000円也
喜左衛門造(共箱入)

助 炭(コゲ縁共)(釣釜用穴アキ) 金15,700円也
炉壇を使わぬ時の覆いで、炉壇に添う必需品です。
炉用 底取り 金 3,600円也
炉用 炭形電熱器(切換スイッチ付) 金42,000円也
炉用 灰 上 (一袋) 金 1,100円也
" しめし灰 (一袋) 金 2,300円也
炉用 道具炭 金 3,900円也
" 枝 炭 金 1,800円也
炉用 香(梅か香)(ポリ袋入50g) 金 1,575円也
" " (彩雲) 金 3,150円也
" " (松涛) 金 2,625円也

炉用炭 道具

利休好 油竹炭斗 木箱入 金39,900円也
利休好として有名な油竹炭斗と普通には呼ばれていますが、「煤竹炭斗」ともいわれます。竹組の胴に口縁の藤がよくうつり、やはり代表的な炭斗でしょう。
利休好 鱗形炭斗 木箱入 金47,200円也
利休好として炉用炭斗の代表的なもので、形、編み方に特徴があります。
認得斎好 松山篋炭斗 木箱入 金39,900円也
認得斎が松山にて好まれたもので、四方形の趣き深いものです。
玄々斎好 七宝組炭斗 木箱入 金41,000円也
またの名を「輪つなぎ籠炭斗」ともいう藤蔓で編んだ竹組とは趣きの異った炭斗です。
円能斎好 伏見篋炭斗 木箱入 金48,000円也
仙叟好竹皮炭斗とほとんど同じですが、底の組み方等に相違があります。
淡々斎好 独楽篋炭斗 木箱入 金58,000円也
その形が独楽の姿をしていることから此の名がついております。

炉用 火箸 金 3,100円也
" " (上) 金 8,300円也
炉用 灰匙 金 3,300円也
" " (上) 金 8,300円也
炉用 羽帚 金 3,000円也
" " (上) 金20,000円也
位より
炉用 灰器(素素焼)別製 大 木箱入 金12,000円也
" " (雲華焼) 蒲池窯造 共箱入 金29,400円也
紙釜数 (白) 金 1,500円也
藤釜数 金 4,900円也

●お支払に便利な代金引換便(クレジットカード利用可)の取扱も致しております。御注文の折に御指示下さい。

大炉用品



大炉用 炉 壇(しっくい壁) 金190,000円也
大炉用 炉 縁(北山丸太)上 金50,000円也
大炉用 雪輪瓦 金29,500円也
大炉用 灰 匙(楽焼) 金 6,300円也



大炉用 政所 広口釜 喜左衛門造 共箱入 金350,000円也

炉 縁

黒真塗(艶仕)炉縁 共箱入 金190,000円也
黒真塗 炉縁 金38,000円也
黒掻合塗 炉縁 金18,800円也
本 桑 炉縁 木箱入 金89,000円也

蒔絵付 黒真塗 炉縁(特上) 共箱入 金270,000円前後
蒔絵の図柄は松唐草、唐松、高台寺(菊桐)、躍桐、四季七宝、みる波、雪華等御座います。
この他にも種々(図柄・価格等)御座います。金50,000円位ヨリ種々

大炉用品

大炉用 火箸 金 3,100円也
" " (上) 金 8,300円也
大炉用 灰匙 金 3,300円也
" " (上) 金 8,300円也
大炉用 羽帚 金 3,000円也
" " (上) 金20,000円也
位より
大炉用 灰器(素素焼)別製 大 木箱入 金12,000円也
" " (雲華焼) 蒲池窯造 共箱入 金29,400円也
紙釜数 (白) 金 1,500円也
藤釜数 金 4,900円也

H.21.10

●表示価格には消費税が含まれております。(内税)

名物(写)茶入
のおすすめ

古来お茶入はお道具の中でも殊更に大切にされて、それが名物茶入ともなり珍重されてまいりました。名物茶入を忠実に写した此の茶入で其の伝来を偲び、又、御教材用・御稽古用として是非お持ち戴きたくお奨め申し上げます。

茲にお奨めする茶入は、いづれも名物茶入を基として、出来得る限り本歌に近く作っておりますが、何分にも窯の焼成位合によって幾分かの差違の出ますことは止む得ませんので、此の点は予め御含みおき下さいませ。お仕袋の裂地はそれぞれの茶入に付属する仕袋の中の一つより選んでおり蓋は**本象牙**です。



利休丸壺(唐物)茶入 仕袋 藤種純子
(高さ約7.5cm 胴径約6cm) 桐箱入 **金23,000円也**

この茶入は利休が所持していたので此の名があります。利休より万代屋宗悦へ、そして有名な茶人、大名と伝来して古今名物類聚等に記載され「**大名物**」となっております。

丸壺とは瓶ながく胴が丸形となったものです。唐物とは初代藤四郎が焼成したもので、唐物と漢作を区別しますが、簡単に区別することは難しいとされております。



珠光文琳(唐物)茶入 (別名 天王寺屋文琳) 仕袋 紹鷗純子
(高さ約8cm) 桐箱入 **金21,000円也**

茶祖といわれる村田珠光が愛蔵して、これを譲る時には、わざわざ書状を添えたほどで、その後、津田宗及に伝わり、織田信長より堺の袴田内匠、そして細川三斎より幕府に献上され「**柳営御物**」となった「**大名物**」です。

文琳とは中国で文琳郎という官人が国王に林檎を献じた故事があり、茶入の姿がその林檎の形に似ていることにより名付けられたといわれています。



福原茄子(唐物)茶入 仕袋 笹蔓純子
(高さ約6.5cm 胴径約6.6cm) 桐箱入 **金21,000円也**

福原茄子茶入は唐物の茄子茶入の中でも代表的なもので、仙台伊達家に伝来し「**大名物**」として秘蔵されてまいりました。名称の由来を詳かにしませんが、端正な落着いた形に口辺より腰にかけて流れた一筋の釉なだれが美しい景色をなしております。

文琳、丸壺等と共に唐物茶入の代表的な姿で、下腹らの形より「茄子」と名附けられて、それぞれに特有の味わいがございます。



紹鷗茄子(唐物)茶入 仕袋 正法寺純子
(高さ約7cm 胴径約6.5cm) 桐箱入 **金20,000円也**

武野紹鷗が所持していた事から紹鷗茄子と呼ばれておりますが底にある紹鷗の書判より、一名を「みをつくし茄子」ともいわれております。端正な姿で釉がかりも変化がありおもしろい景色をなしています。仕袋は正法寺純子で「**大名物**」となっております。



本能寺文琳(唐物)茶入 (別名 朝倉文琳) 仕袋 朝倉間道
(高さ約8.5cm 胴径約7cm) 桐箱入 **金21,000円也**

この茶入は朝倉義景より織田信長を経て本能寺へと伝来したことより此の名があります。後に松平不味の手に入り、不味が愛蔵して、「**大名物**」の中でも殊更に優れたものとしてきました。えもいわれぬ姿は格調高く釉がかりも艶あって趣き深いお茶入でございます。この茶入にかけられた仕袋は茶入に因んで「朝倉間道」となっております。



国司茄子(唐物)茶入 仕袋 国司間道
(高さ約7.1cm 胴径約7.5cm) 桐箱入 **金21,000円也**

唐物茶入では茄子を最上とすると申しますが、それに相応しい伝来にて、伊勢の「国司」北畠家より松花堂昭乗、酒井家、藤田家と伝わってまいりました。

姿ことのほか優れ、釉もまた鮮かで、気品高き御茶入れでございます。「**大名物**」となっております。仕袋は「国司間道」といわれる名物裂の一種です。

●表示価格には消費税が含まれております。(内税)

●お支払に便利な代金引換便(クレジットカード利用可)の取扱も致しております。御注文の折に御指示下さい。



利休物相茄子(唐物)茶入 (別名 木葉猿) 仕袋 輪違純子
(高さ約6.3cm 胴径約6.3cm) 桐箱入 **金21,000円也**

物相とは禅家と言う飯を盛った姿で、木葉猿というのは小猿が木を伝って遊ぶ姿を連想したもので、いかにも利休が好みそうな小振りの茶入でございます。「**大名物**」となっております。



白玉文琳(唐物)茶入 仕袋 正法寺純子
(高さ約7.5cm 胴径約6.5cm) 桐箱入 **金20,000円也**

この茶入の名は「はくぎよく」とよみ、その姿は、口が小さく肩からの丸味が品よく、唐物釉がタツブリと下地釉にかかりあたかも玉の様であるところからこの銘がついたといわれています。丸屋琳斎が所持していたところから「**丸屋文琳**」という別名もあります。この茶入は「**大名物**」となっております。



利休尻膨(唐物)茶入 仕袋 上代間道
(高さ約7.5cm 胴径約6.5cm) 桐箱入 **金21,000円也**

利休所持したことから此の名があります。徳川家より細川家に伝わり、定家鳥歌幅、芋頭水指とともに同家の三宝器として伝わり、「**大名物**」となっております。肩が丸く腰のふくらみの美しい形の茶入です。



利休鶴首(唐物)茶入 仕袋 卍字純子
(高さ約7.5cm) 桐箱入 **金20,000円也**

利休所持により此の名があります。姿は銘のごとく、すらりとのびた首が、胴に形よくおさまり、優美な趣きを呈しております。濃い目の茶釉がまんべんなくかかり、胴の中程からたれた流し釉が景色をそえます。伝来きわめてよろしく「**大名物**」として珍重されてまいりました。仕袋が日野間道になった分もあります。



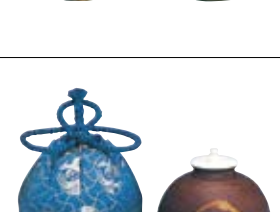
初花肩衝(唐物)茶入 (重要文化財) 仕袋 細丸竜鳥樺 (高さ約8.6cm 胴径約7.3cm) 桐箱入 **金34,000円也**

桃山時代より江戸時代にかけて武家の間に茶道は隆盛を極めました。それ故、領地を増加させるより、茶道具の名品、名物を拝領することが名誉ともなったのです。徳川幕府としても其の權威を象徴するものとして、此の「初花肩衝」を茶入の第一として所持しました。端正な姿は品位高く、釉がかりも騒がしからず古来「**大名物**」として尊ばれ「**重要文化財**」となったこともうづかれます。



上杉瓢箪(唐物)茶入 仕袋 青木間道
(高さ約7cm 胴径約6cm) 桐箱入 **金20,000円也**

上杉景勝が所持していた事からこの名前があり、天下六瓢箪の随一と称されています。また大友宗麟が所持していたことより大友瓢箪の別名があります。釉葉の景色が大変美しい茶入で、「**大名物**」となっております。



槍の鞘肩衝(古瀬戸)茶入 仕袋 金剛裂
(高さ約10cm 胴径約6.3cm) 桐箱入 **金22,000円也**



岩城文琳(唐物)茶入 仕袋 鳥樺純子
(高さ約7.3cm 胴径約6.5cm) 桐箱入 **金24,000円也**

この茶入は別名「**上天文琳**」とも称し、いかにも豊満な相を備え、赤味を帯びた肌に、流れ釉が面白い景色をそえています。もと戦国時代の武士岩城貞隆の所持によって此の名があり、「**中興名物**」となっております。



伊予簾(古瀬戸)茶入 仕袋 伊予簾裂
(高さ約7cm 胴径約5.9cm) 桐箱入 **金21,000円也**

尻彫形の瀬戸茶入で小堀遠州の銘で恋下恵慶法師の「逢ふことはまばらに編めるいよ簾いよいよ我を侘びさするかな」の歌が証歌になっています。仕袋はこの茶入の名に因んだ伊予簾裂で「**中興名物**」となっております。



京極茄子(唐物)茶入 仕袋 定家純子
(高さ約7cm 胴径約6.5cm) 桐箱入 **金24,000円也**

古く東山時代から評判の高い茶入でその伝来も花ばなく津田宗及茶湯日記にも見られる多くの茶入に愛された銘品で「**大名物**」となっております。



瀧波(金華山 滝波手)茶入 別名 青江 仕袋 白地長楽 古金襴
(高さ約8.7cm 胴径約6cm) 桐箱入 **金23,000円也**

釉なだれが滝波に似ているというところから小堀遠州が名付けたと云われています。その形は大変やさしい感じの茶入で後に雲州家に伝わり「**中興名物**」となっております。



春山蛙声(真中古)茶入 仕袋 手替り大燈裂
(高さ約6.9cm 胴径約7cm) 桐箱入 **金22,000円也**

この茶入は春山蛙声(シュンザン アセイ)と読み、形は平肩衝で黄色水釉の釉溜がみごとに景色となっており、形、土、釉とも他に類をみない茶入で、「**中興名物**」となっております。



富士山肩衝(唐物)茶入 仕袋 鎌倉間道
(高さ約7cm 胴径約5.5cm) 桐箱入 **金22,000円也**

普通の肩衝より小振りですが、富士山のような釉がかりがあって「富士山肩衝」と名附けられ、「**中興名物**」となっている逸品でございます。小堀遠州より阿部豊後守を経て、松平不味の所持するところとなり、その伝来も誠に由緒あるお茶入でございます。



橋立(破風窯 橋立手)茶入 仕袋 角龍金襴
(高さ約7.3cm 胴径約5.9cm) 桐箱入 **金22,000円也**

置形に「なだれ釉」が一筋あることに因んで此の銘がつけられております。破風窯の中でも数少く、形も変り胴下部にふくらみのある肩衝です。松平備前守より三井家、鴻池家を経て井上候伝来となり、「**中興名物**」でございます。

●5万円以上のお買上げにつきましては、**荷造送料**をサービスさせて戴きます。(一部の重量品・一部地域(海外・離島等)を除きます。)

ホームページも御覧下さい。 <http://www.seihodo.net>



畠山肩衝(古瀬戸)茶入 仕袋 畠山裂
(高さ約8.1cm 胴径約6.3cm) 桐箱入 **金23,000円也**

普通の古瀬戸肩衝とやや異って口作りが短く、肩衝するどく、胴は裾にかけてスリとのび、裾から底にかけてすばまり、まことに品高き姿です。全体にかかった釉立ちは美しい景色をなしています。「**中興名物**」となっております。仕袋も「畠山裂」ともいわれる小紋の裂地を選びかけたのも此の茶入の特色でしょう。



在中庵肩衝(古瀬戸)茶入 (別名 道休肩衝) 仕袋 豊糸入地萌黄 子金襴
(高さ約9.9cm 胴径約6.5cm) 桐箱入 **金22,000円也**

和物の茶入としては「槍の鞘」に対すると いわれる程の茶入で、大きさも頃合で、なだらかで優美な姿は品位高く、釉立ちも素晴らしくて、遠州も殊更に珍重し、「**中興名物**」となっています。「在中庵」の名はこれを所持していた堺の「道休」の住寺に因んだものです。



広沢(金華山 広沢手)茶入 仕袋 剣先純子
(高さ約7.5cm) 桐箱入 **金21,000円也**

小堀遠州が「広沢の池の面に身をなして、見る人もなき秋のよの月」という古歌より名附けたもので、蓋裏に銀箔を張ったのは、此の月を偲んだためと申し伝えられております。この茶入は「**中興名物**」で、尻張の姿となった趣き深い景色のものでございます。

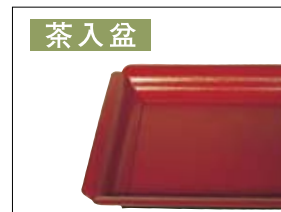


山櫻(破風窯 洪紙手)茶入 仕袋 吉野間道
(高さ約9cm 胴径約7cm) 桐箱入 **金24,000円也**

茶入の景色より遠州が命名したと伝えられ、三井家より藤田家に入り、甌は低く胴は下部がややふくらんだ肩衝形になり胴には三本の豎篋が見られます。この茶入は「**中興名物**」となっております。

◆上記の他にもいろいろ御座います

六条肩衝(瀬戸)茶入(大名物) 仕袋 大燈金襴	金 24,000円也	北野茄子(唐物)茶入(大名物) 仕袋 紫地作土文電金襴	金 24,000円也
橋姫(瀬戸真中古)茶入(中興名物) 仕袋 花色石畳緞子	金 24,000円也	堅田肩衝(唐物)茶入(中興名物) 仕袋 雲文緞子	金 28,000円也
稲葉瓢箪(唐物)茶入(大名物) 仕袋 伊豫すだれ	金 20,000円也	吹上文琳(唐物)茶入(中興名物) 仕袋 白極緞子	金 22,000円也
秋の夜(高取)茶入(中興名物) 仕袋 白地小牡丹金襴	金 26,000円也	増鏡(瀬戸金華山)茶入(中興名物) 仕袋 石畳金襴	金 26,000円也
飛鳥川(瀬戸金華山)茶入(中興名物) 仕袋 濃明黄地麟梅紋金襴	金 22,000円也	有明(唐物)茶入(大名物) 仕袋 東山裂	金 26,000円也
玉津島瓢箪(唐物)茶入(中興名物) 仕袋 珠光緞子	金 22,000円也	残月肩衝(唐物)茶入(大名物) 仕袋 亀早緞子	金 26,000円也
利休地藏(瀬戸)茶入(中興名物) 仕袋 富田金襴	金 26,000円也	三笠山(瀬戸金華山)茶入(中興名物) 仕袋 船越間道	金 26,000円也
山の井肩衝(瀬戸)茶入(大名物) 仕袋 権田大裂	金 26,000円也	生野肩衝(丹波)茶入(中興名物) 仕袋 鶴ヶ岡間道	金 26,000円也
早苗丸壺(唐物)茶入(大名物) 仕袋 宗薫緞子	金 22,000円也	打雲大海(唐物)茶入(大名物) 仕袋 雲鶴緞子	金 47,000円也

茶入盆		
		
四方菱丸	金 6,200円也	
五角若狭盆	金 6,300円也	
若狭盆(大)	金 6,300円也	
若狭盆 真塗	金 10,300円也	
共箱入 上	金 8,000円也	
	金 8,900円也	
	金 78,000円也	

新古 茶道美術商

青芳堂

〒602-0898 京都市上京区相国寺南門前町636
TEL(075) 231-1340 FAX(075)255-7243
E-mail info@seihodo.net